

## 2024年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年9月30日

上場会社名 テクノアルファ株式会社 上場取引所 東  
コード番号 3089 URL <https://www.technoalpha.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲垣 映磨  
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 前田 資之 (TEL) 03-5745-9722  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年11月期第3四半期の連結業績(2023年12月1日~2024年8月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年11月期第3四半期	2,652	△20.7	90	△25.5	120	△22.7	71	△28.5
2023年11月期第3四半期	3,346	23.6	121	△23.1	156	△11.8	100	△13.5

(注) 包括利益 2024年11月期第3四半期 71百万円(△32.4%) 2023年11月期第3四半期 105百万円(△13.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年11月期第3四半期	40.64	—
2023年11月期第3四半期	56.80	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載していません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年11月期第3四半期	2,696	1,811	67.2
2023年11月期	2,973	1,802	60.6

(参考) 自己資本 2024年11月期第3四半期 1,811百万円 2023年11月期 1,802百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年11月期	—	0.00	—	35.00	35.00
2024年11月期	—	0.00	—	—	—
2024年11月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年11月期の連結業績予想(2023年12月1日~2024年11月30日)

2024年11月期の連結業績予想については、現時点で合理的な算定が困難なため、開示していません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年11月期3Q	2,316,000株	2023年11月期	2,316,000株
2024年11月期3Q	550,350株	2023年11月期	550,350株
2024年11月期3Q	1,765,650株	2023年11月期3Q	1,765,785株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11
3. その他	12
(1) 仕入、受注及び販売の状況	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間においては、ロシア・ウクライナ情勢に加えガザ地区においても緊迫した状況が継続しており、今後の動向は依然として不透明です。また、引き続き、国内外の金利や為替の動向への注視が必要です。このような状況のもと、当社グループは、主な課題である半導体テストソリューションの強化、船用機器販売の強化およびグループ技術力の連携強化に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間においては、円安の影響による輸入商材の利益率低下、パワー半導体製造装置の設備投資ペースの減速、S I事業およびサイエンス事業が低調であることなどの懸念はあるものの、マリン・環境機器事業が好調に推移しております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は2,652,485千円(前年同四半期比20.7%減)、営業利益は90,854千円(前年同四半期比25.5%減)、経常利益は120,875千円(前年同四半期比22.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は71,749千円(前年同四半期比28.5%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

## ① エレクトロニクス事業

当事業においては、半導体テストソリューションの強化、S I事業との連携強化および当社製装置を含む製造ライン向け装置一式の一括提案・販売の強化に注力しております。当第3四半期連結累計期間においては、円安の影響により輸入商材の利益率が低下しておりますが、当社製装置を含む製造ライン向け装置一式の販売強化が順調に進んでおります。主力商材であるパワー半導体製造装置においては、売上・利益が低調に推移しておりますが、新たなアプリケーションの引き合いは増加傾向にあります。

これらの結果、売上高は1,645,484千円(前年同四半期比26.8%減)、営業利益は122,857千円(前年同四半期比13.1%減)となりました。

## ② マリン・環境機器事業

当事業においては、巡視船および測量船向けのダビット等に加え、欧州メーカー製船用クレーン等の特殊甲板機器の販売強化に注力しております。これらの船用機器については、受注から検収までの期間が長く、当第3四半期連結累計期間においては、前連結会計年度以前に受注した船用機器を予定どおりに販売いたしました。

これらの結果、売上高は493,924千円(前年同四半期比49.6%増)、営業利益は150,024千円(前年同四半期比110.5%増)となりました。

## ③ S I事業

当事業においては、主要ビジネスである国内における試験・計測システムインテグレーションビジネスに注力するとともに、エレクトロニクス事業との連携強化に注力しております。当第3四半期連結累計期間においては、これらの取組みが順調に進んでおり、有力な引き合いが増加しておりますが、売上・利益ともに低調に推移しております。

これらの結果、売上高は439,771千円(前年同四半期比37.8%減)、営業損失は43,151千円(前年同四半期は、20,611千円の営業利益)となりました。

## ④ サイエンス事業

当事業においては、海外メーカー製理化学機器・ソフトウェアの販売強化に注力しております。当第3四半期連結累計期間においては、既存商材の販売と並行して新商材の開拓を進めてはいるものの、売上・利益ともに低調に推移しております。

これらの結果、売上高は73,304千円(前年同四半期比22.6%増)、営業損失は3,450千円(前年同四半期は、12,901千円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は2,696,727千円(前連結会計年度末比277,160千円の減少)となりました。これは主に、電子記録債権の増加20,381千円、仕掛品の増加115,487千円および前渡金の増加188,591千円の一方で現金及び預金の減少227,832千円、受取手形、売掛金及び契約資産の減少125,669千円および商品の減少206,629千円による流動資産の減少242,535千円、ならびに無形固定資産の増加14,033千円の一部で投資その他の資産の減少28,283千円による固定資産の減少34,624千円によるものです。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は1,811,538千円(前連結会計年度末比9,306千円の増加)となりました。これは主に、その他の包括利益累計額の減少493千円の一部で、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加9,901千円によるものです。

当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は、67.2%(前連結会計年度末比6.6ポイント増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

売上・利益に占める割合が高いエレクトロニクス事業において個別案件が大型化する傾向があり、これらの案件の検収時期が前後することにより業績が大きく変動する可能性があります。そのため、2024年11月期の連結業績予想については、現時点においては合理的な算定が困難であり、開示しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	657,576	429,744
受取手形、売掛金及び契約資産	616,356	490,686
電子記録債権	381,644	402,026
商品	558,281	351,651
仕掛品	123,481	238,968
前渡金	90,415	279,007
その他	37,258	30,365
貸倒引当金	△289	△261
流動資産合計	2,464,724	2,222,188
固定資産		
有形固定資産	241,377	221,003
無形固定資産	29,781	43,814
投資その他の資産		
投資有価証券	100,000	100,000
繰延税金資産	64,934	45,810
その他	73,070	63,909
投資その他の資産合計	238,004	209,720
固定資産合計	509,164	474,539
資産合計	2,973,888	2,696,727

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	350,113	180,989
短期借入金	300,000	450,000
未払法人税等	35,671	97
賞与引当金	-	16,600
その他	310,640	107,063
流動負債合計	996,425	754,751
固定負債		
リース債務	2,915	2,357
退職給付に係る負債	65,291	68,017
役員退職慰労引当金	92,758	46,608
繰延税金負債	8,324	9,444
資産除去債務	3,387	3,394
その他	2,553	616
固定負債合計	175,231	130,438
負債合計	1,171,656	885,189
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,210	100,210
資本剰余金	121,646	121,646
利益剰余金	2,242,666	2,252,567
自己株式	△657,488	△657,590
株主資本合計	1,807,033	1,816,833
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△4,802	△5,295
その他の包括利益累計額合計	△4,802	△5,295
純資産合計	1,802,231	1,811,538
負債純資産合計	2,973,888	2,696,727

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年8月31日)
売上高	3,346,198	2,652,485
売上原価	2,562,464	1,896,534
売上総利益	783,734	755,951
販売費及び一般管理費	661,748	665,096
営業利益	121,985	90,854
営業外収益		
受取利息	1,820	1,873
受取配当金	1	1
助成金収入	33,667	-
保険戻戻金	1,448	33,447
その他	418	590
営業外収益合計	37,356	35,912
営業外費用		
支払利息	131	1,317
為替差損	2,576	4,573
その他	256	-
営業外費用合計	2,965	5,890
経常利益	156,376	120,875
特別利益		
固定資産売却益	-	238
特別利益合計	-	238
特別損失		
固定資産除却損	221	-
特別損失合計	221	-
税金等調整前四半期純利益	156,154	121,114
法人税、住民税及び事業税	69,858	28,904
法人税等調整額	△13,995	20,460
法人税等合計	55,862	49,365
四半期純利益	100,291	71,749
親会社株主に帰属する四半期純利益	100,291	71,749



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年8月31日)
四半期純利益	100,291	71,749
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	5,080	△493
その他の包括利益合計	5,080	△493
四半期包括利益	105,372	71,256
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	105,372	71,256
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	エレクトロニクス事業	マリン・環境機器事業	S I 事業	サイエンス事業	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	2,248,729	330,188	707,512	59,767	3,346,198
外部顧客への売上高	2,248,729	330,188	707,512	59,767	3,346,198
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	6,015	—	6,015
計	2,248,729	330,188	713,528	59,767	3,352,214
セグメント利益又は損失(△)	141,428	71,257	20,611	△12,901	220,396

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	220,396
全社費用(注)	△98,410
四半期連結損益計算書の営業利益	121,985

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年12月1日 至 2024年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	エレクトロニクス事業	マリン・環境機器事業	S I 事業	サイエンス事業	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	1,645,484	493,924	439,771	73,304	2,652,485
外部顧客への売上高	1,645,484	493,924	439,771	73,304	2,652,485
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,480	—	4,540	—	6,020
計	1,646,964	493,924	444,312	73,304	2,658,506
セグメント利益又は損失(△)	122,857	150,024	△43,151	△3,450	226,279

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	226,279
全社費用(注)	△135,425
四半期連結損益計算書の営業利益	90,854

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

4 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、第1四半期連結会計期間の期首より、経営実態に照らした見直しを行い、各報告セグメントに対して配分する費用及び全社費用の変更を行っております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の算定方法に基づき作成したものを記載しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年8月31日)
減価償却費	19,149千円	22,783千円

## 3. その他

## (1) 仕入、受注及び販売の状況

## ① 仕入実績

当第3四半期連結累計期間におけるセグメントごとの仕入実績は、次のとおりです。

セグメントの名称	仕入高(千円)	前年同期比(%)
エレクトロニクス事業	910,067	△46.3
マリン・環境機器事業	286,011	+31.4
S I 事業	130,142	△28.7
サイエンス事業	53,252	+16.2
合計	1,379,474	△35.5

(注) セグメント間取引については相殺消去しております。

## ② 受注状況

当第3四半期連結累計期間におけるセグメントごとの受注状況は、次のとおりです。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
エレクトロニクス事業	1,683,673	△22.7	1,157,989	△28.0
マリン・環境機器事業	131,991	△82.6	1,229,441	+14.5
S I 事業	376,629	+3.0	174,873	△27.3
サイエンス事業	99,873	+156.7	53,711	+192.5
合計	2,292,168	△31.4	2,616,016	△11.1

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。

## ③ 販売実績

当第3四半期連結累計期間におけるセグメントごとの販売実績は、次のとおりです。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
エレクトロニクス事業	1,645,484	△26.8
マリン・環境機器事業	493,924	+49.6
S I 事業	439,771	△37.8
サイエンス事業	73,304	+22.6
合計	2,652,485	△20.7

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。